

聞くこと、話すこと、書くことが苦手なお子さんが

じっくり学べる通級指導学級「きこえとことばの教室」

聞こえにくさやことばの悩みがあるために、

学級活動や学習、友だちとの関係で力を発揮しにくい子がいます。

「きこえとことばの教室」は、そのようなお子さんのための通級学級です。

杉並区内では、

高井戸小学校に「きこえとことばの教室」が、

高井戸第四小学校と杉並第十小学校に「ことばの教室」が、

高井戸中学校に「きこえの教室」があります。



このようなお子さんが通っています

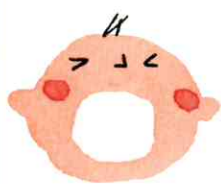


聞こえにくさがある

両方または片方の耳に聞こえにくさがあるために、聞き逃しが多かったり、話しかけられても気付かないことがあるお子さん。



- 聞こえにくさを確認し、補聴器などを効果的に活用する力を付ける。
 - 聞こえにくさを補うために、ことばを増やし、読解力を高める。
 - 聞こえにくいときに、確かめようとする気持ちを育てる。
 - 家庭や学校で、聞きとりやすい環境をつくってもらう。
- など

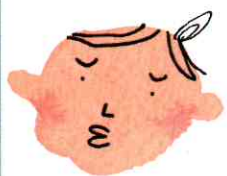


発音できない音がある

「さかな」が「タかな」になる、「ごはん」が「オアん」になる、「シ」「チ」など特定の音がうまく発音できない等の悩みのあるお子さん。発音がはっきりしないお子さん。



- 口や舌、くちびるの動きを高める練習をする。
 - 発音するときの舌の位置や息の出し方を学ぶ。
 - 正しい音を聞き分ける力を育てる。
- など



ことばがつまって出にくい

「かかか……からす」というように話し始めの音をくり返したり、「かーーらす」と最初の音が伸びたり、ことばが出るまでに少し時間がかかる子。



- のびのびと話したり、表現したりする経験を積む。
 - 楽な話し方の練習をする。
 - 家庭や学校で話しやすい環境をつくってもらう。
- など



ことばの理解や表現が苦手

ことばの数が少なく、言われていることばの意味がよく分からないお子さん。うまく考えが伝えられないお子さん。



- 人とやりとりする楽しさを知り、伝えあう気持ちを育てる。
 - ことばを増やし、話したり表現したりする力を育てる。
 - 聞く力や、聞いて考える力を育てる。
 - 文字や文を読んだり書いたりする力を育てる。
- など

☆発達の遅れや行動面の課題が大きい場合は、きこえとことばの教室の対象とならないことがあります。